

2025年 9 月28日実施

令和 7 年度（第 73 回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報〉
第 2 級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 8 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入してください。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. デザインの考案やプログラムの作成などの創作活動によって、生み出されたものをつくった人や企業に与えられる権利。
2. ソースコードが無償で公開されており、改変や再配布などができるソフトウェア。
3. 米国における工業規格の標準化などを行う民間の非営利団体。
4. ファイルやディレクトリに対するすべての操作が許可されたアクセス権限。
5. コンピュータに周辺装置を接続した際、OSが自動的に必要な設定を行う機能。

解答群

ア. 知的財産権	イ. 読み取り	ウ. ANSI
エ. サイトライセンス	オ. プラグアンドプレイ	カ. 肖像権
キ. フルコントロール	ク. JIS	ケ. OSS
コ. 圧縮		

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. パケット 2. バックアップ 3. アクセスアーム
 4. テキストファイル 5. RGB

<B群>

- ア. プリンタに採用されている色の表現方法。色の三原色のシアン、マゼンタ、イエローと、ブラックを使いさまざまな色を表現できる。
- イ. データの消失や破損などのリスクに備えて、別の記憶媒体に保存すること。
- ウ. 文字として読み出すことのできない画像データや、実行可能なプログラムなどを保存した2進数形式のファイル。
- エ. 磁気ディスク装置において、データを読み書きする部分をディスク上の目的の位置まで移動させるための部品。
- オ. 機器同士の相互接続が認められたことを示す、無線LANにおける通信技術の名称の一つ。
- カ. ディスプレイ装置などで採用されている色の表現方法。光の三原色の赤、緑、青を組み合わせでさまざまな色を表現できる。
- キ. 一定のルールによって第三者に内容が分からないよう変換されたデータを、元に戻すこと。
- ク. 多くのソフトウェアで共通して利用できる、文字データのみで構成されたファイル。
- ケ. 磁気ディスク装置において、木の年輪のように同心円状に区切った一周分の記憶領域。
- コ. 一定のサイズに分割し、送信先のコンピュータのIPアドレスや、データの順番などの情報を付加して送られるデータ。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の 1101 と2進数の 110 との積を表す10進数。

ア. 19

イ. 46

ウ. 78

2. ハードウェアやソフトウェアなどの導入から、その運用や保守管理、廃棄までにかかる費用の総額。

ア. ランニングコスト

イ. TCO

ウ. イニシャルコスト

3. 電子掲示板やスケジュール管理などの機能を持ち、組織における円滑な情報共有と業務の効率化を図るためのソフトウェア。

ア. グループウェア

イ. ストリーミング

ウ. ランサムウェア

4. データをコンマで区切って記録したファイル形式。異なるアプリケーションソフトウェアのデータ交換などに用いられる。

ア. CSV

イ. ZIP

ウ. PNG

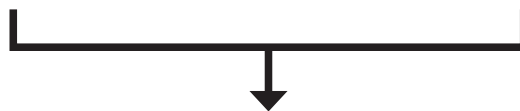
5. 次の結果表は、北店取扱商品表から南店取扱商品表を集合演算し作成した仮想表である。演算内容として適切なもの。

北店取扱商品表

商品番号	商品名
101	白色コピー用紙A4
102	白色コピー用紙A3
103	白色コピー用紙B5
104	白色コピー用紙B4
105	水色コピー用紙A4
107	黄色コピー用紙A4
109	緑色コピー用紙A4
110	赤色コピー用紙A4
111	紫色コピー用紙A4

南店取扱商品表

商品番号	商品名
101	白色コピー用紙A4
102	白色コピー用紙A3
103	白色コピー用紙B5
104	白色コピー用紙B4
105	水色コピー用紙A4
106	桃色コピー用紙A4
108	橙色コピー用紙A4
110	赤色コピー用紙A4



結果表

商品番号	商品名
107	黄色コピー用紙A4
109	緑色コピー用紙A4
111	紫色コピー用紙A4

ア. 和

イ. 差

ウ. 積

- 【4】 ある弁当店では、売上状況を次のようなリレーショナル型データベースで管理している。次の各問いに答えなさい。

メニュー表

商品コード	商品名	単価
M001	幕の内弁当	700
M002	紅しゃけ弁当	650
M003	鳥めし弁当	600
M004	焼肉弁当	700
M005	からあげ弁当	500
M006	アジフライ弁当	500
M007	メンチカツ弁当	450
M008	ぎょうざ弁当	600
M009	しゅうまい弁当	600
M010	カレー弁当	450

提供種別表

種別コード	提供種別名
T01	イートイン
T02	テイクアウト
T03	デリバリーA社
T04	デリバリーB社
T05	デリバリーC社

売上明細表

売上コード	商品コード	数量	サービス
U0001	M009	1	1
U0002	M002	2	0
U0002	M003	1	0
U0003	M001	1	0
U0003	M007	1	0
U0003	M008	2	1
U0004	M005	3	0
U0004	M006	3	0
U0005	M008	1	0
U0006	M003	4	0
U0006	M004	4	0
U0007	M001	1	0
U0008	M010	1	0
U0009	M002	2	1
U0009	M006	1	1
U0009	M008	4	1
U0009	M009	3	0
U0010	M003	2	0
U0010	M005	1	0
U0010	M010	5	0
U0011	M001	2	1
U0011	M002	1	0
U0012	M007	1	1

注 「サービス」は、0 がご飯普通盛り、1 がご飯大盛りである。

売上表

売上コード	売上日	種別コード
U0001	2025/09/26	T01
U0002	2025/09/26	T04
U0003	2025/09/26	T03
U0004	2025/09/26	T02
U0005	2025/09/26	T01
U0006	2025/09/26	T02
U0007	2025/09/26	T05
U0008	2025/09/27	T01
U0009	2025/09/27	T02
U0010	2025/09/27	T02
U0011	2025/09/27	T02
U0012	2025/09/27	T01

問1. 売上表に設定する外部キーとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 売上コード
イ. 売上日
ウ. 種別コード

問2. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び，記号で答えなさい。

```
SELECT 商品名
FROM   メニュー表
WHERE  単価 < 500
```

ア.

商品名
からあげ弁当
アジフライ弁当
メンチカツ弁当
カレー弁当

イ.

商品名
メンチカツ弁当
カレー弁当

ウ.

商品名
幕の内弁当
紅しゃけ弁当
鳥めし弁当
焼肉弁当
ぎょうざ弁当
しゅうまい弁当

問3. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び，記号で答えなさい。

```
SELECT 売上コード, 単価 * 数量 AS 売上金額
FROM   メニュー表, 売上明細表
WHERE  メニュー表.商品コード = 売上明細表.商品コード
AND    売上明細表.商品コード = 'M003'
```

ア.

売上コード	売上金額
U0002	600
U0006	2400
U0010	1200

イ.

売上コード	売上金額
U0003	700
U0007	700
U0011	1400

ウ.

売上コード	売上金額
U0003	1200
U0005	600
U0009	2400

問4. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び，記号で答えなさい。

```
SELECT 商品名, 数量
FROM   メニュー表, 提供種別表, 売上表, 売上明細表
WHERE  メニュー表.商品コード = 売上明細表.商品コード
AND    提供種別表.種別コード = 売上表.種別コード
AND    売上表.売上コード = 売上明細表.売上コード
AND    提供種別名 <> 'イトイン'
AND    サービス = 1
```

ア.

商品名	数量
ぎょうざ弁当	1
カレー弁当	1

イ.

商品名	数量
しゅうまい弁当	1
メンチカツ弁当	1

ウ.

商品名	数量
ぎょうざ弁当	2
紅しゃけ弁当	2
アジフライ弁当	1
ぎょうざ弁当	4
幕の内弁当	2

問5. 次のSQL文を実行したとき，表示される適切な数値を答えなさい。

```
SELECT COUNT(*) AS 実行結果
FROM   売上表
WHERE  種別コード = 'T02'
```

実行結果
※

(注) ※印は，値の表記を省略している。

【5】 次の各問いに答えなさい。

問 1. 次の表は、アサガオ1鉢における咲いた数を記録しているアサガオの観察表である。「曜日」は「日付」をもとに曜日を表示する。B4に設定する次の式の空欄にあてはまるものを選び、記号で答えなさい。ただし、アサガオが毎朝に咲いた数を1度だけ記録している。

=(A4,"aaa")

- ア. SEARCH
- イ. TEXT
- ウ. FIND

(注) 設定する式の第2引数が"aaa"の場合、戻り値として、第1引数の日付に対応する 日～土 を返す。

	A	B	C
1			
2	アサガオの観察表		
3	日付	曜日	咲いた数
4	2025/7/20	日	1
5	2025/7/21	月	5
6	2025/7/22	火	6
7	2025/7/23	水	1
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44	2025/8/29	金	3
45	2025/8/30	土	1
46	2025/8/31	日	2
47		合計	91

問 2. 次の表は、駐車場料金表である。「利用時間」が3時間未満は無料、3時間以上の場合は1時間ごとに200円の料金であり、条件によって決まっている「金額」を割り引いた料金を表示する。D5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、「利用時間」は9時間未満であり、この式をI8までコピーする。

- ア. =200*D\$4-\$C5
- イ. =200*\$D4-C\$5
- ウ. =200*\$D\$4-\$C\$5

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	駐車場料金表								
3									
4		条件	金額	3	4	5	6	7	8
5	料金割引	購入なし	0	600	800	1,000	1,200	1,400	1,600
6		1,000円以上購入	100	500	700	900	1,100	1,300	1,500
7		3,000円以上購入	200	400	600	800	1,000	1,200	1,400
8		5,000円以上購入	300	300	500	700	900	1,100	1,300

問 3. 次の表は、ある惣菜店におけるサラダ発注表である。「本日発注数」は「販売率」の上位3商品に対して「販売数」の20%を加算した数量で発注し、それ以外は「販売数」の数量で発注している。E4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、「本日発注数」は整数未満を切り上げ、整数部のみ表示し、この式をE14までコピーする。

	A	B	C	D	E
1					
2	サラダ発注表				
3	商品名	前日発注数	販売数	販売率	本日発注数
4	クスクス	25	23	92.0%	23
5	コールスロー	20	18	90.0%	18
6	コブ	21	15	71.4%	15
7	シーザー	23	16	69.6%	16
8	ツナ	19	13	68.4%	13
9	ハム	25	24	96.0%	29
10	ビーンズ	15	13	86.7%	13
11	豚しゃぶ	17	16	94.1%	16
12	ポテト	18	15	83.3%	15
13	マカロニ	20	20	100.0%	24
14	和風	24	23	95.8%	28

- ア. =IF(D4>=MAX(\$D\$4:\$D\$14,3),ROUNDUP(C4*1.2,0),C4)
- イ. =IF(D4<=LARGE(\$D\$4:\$D\$14,3),ROUNDUP(C4*0.2,0),C4)
- ウ. =IF(D4>=LARGE(\$D\$4:\$D\$14,3),ROUNDUP(C4*1.2,0),C4)

問4. あるペットショップでは、顧客が飼育しているペットの飼育数を集計するために次の表を用いている。
シート名「合計」のB4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

シート名「20代」

	A	B	C
1			
2	20代の顧客		単位：人
3	匹数	いぬ	ねこ
4	1匹	25	20
5	2匹	5	7
6	3匹以上	3	8
7			
	20代	30代	40代 合計

シート名「30代」

	A	B	C
1			
2	30代の顧客		単位：人
3	匹数	いぬ	ねこ
4	1匹	16	13
5	2匹	8	7
6	3匹以上	5	3
7			
	20代	30代	40代 合計

シート名「40代」

	A	B	C
1			
2	40代の顧客		単位：人
3	匹数	いぬ	ねこ
4	1匹	15	26
5	2匹	5	8
6	3匹以上	3	4
7			
	20代	30代	40代 合計

シート名「合計」

	A	B	C
1			
2	合計		単位：人
3	匹数	いぬ	ねこ
4	1匹	56	59
5	2匹	18	22
6	3匹以上	11	15
7			
	20代	30代	40代 合計

- ア. =SUM('20代,30代,40代'!B4)
イ. =SUM('20代:40代'!B4)
ウ. =SUM('20代,40代'!B4)

問5. 次の表は、クレープ価格調査表である。「分類」と「種類」を基準として、表計算ソフトウェアのデータ
分析機能を実行し、「分類」が 和風 , かつ「種類」が わらび餅 のデータを表示する。実行したデータ
分析機能の名称として適切なものを選び、記号で答えなさい。

(元のデータ)

	A	B	C
1			
2	クレープ価格調査表		
3	分類	種類	価格
4	おかず	サーモン	350
5	スイーツ	チョコレート	360
6	和風	きな粉	360
7	スイーツ	いちご	360
8	和風	黒みつ	370
9	スイーツ	バナナ	370
10			
100	おかず	チーズ	650
101	和風	わらび餅	650
102	スイーツ	アイス	650
103	スイーツ	バナナ	650



(抽出後)

	A	B	C
1			
2	クレープ価格調査表		
3	分類	種類	価格
17	和風	わらび餅	390
38	和風	わらび餅	470
39	和風	わらび餅	470
72	和風	わらび餅	580
88	和風	わらび餅	610
89	和風	わらび餅	620
101	和風	わらび餅	650

- ア. フィルタ イ. ピボットテーブル ウ. ゴールシーク

【6】 次の表は、ある動画コンテスト成績表である。作成条件にしたがって、各問いに答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2	動画コンテスト成績表									
3										
4	作品 コード	部門名	タイトル	来場者 得点	審査員得点			得点合計	評価	順位
5					企画力	演出力	独創性			
6	25R02	旅行	ミステリーツアー	183	61	88	73	405	優秀	※
7	25S02	自然	のどかな山並み	176	27	33	40	276	佳良	※
8	25S03	自然	海岸散歩	168	35	46	22	271	佳良	※
9	25R04	旅行	爆食グルメ旅	167	95	95	61	418	優秀	※
10	25S01	自然	山岳の美しい風景	164	78	21	81	344	優良	※
11	25M04	祭	正月帰省	157	58	42	83	340	優良	※
12	25M02	祭	夏の風物詩	144	96	96	63	399	優良	※
13	25R03	旅行	人気観光地めぐり	139	58	87	38	322	優良	※
14	25S04	自然	渚の潮風	129	77	98	33	337	優良	※
15	25M03	祭	線香花火と大輪	126	75	89	79	369	優良	※
16	25M01	祭	収穫祭	118	84	37	26	265	佳良	※
17	25R01	旅行	城下町の歩き方	110	31	97	28	266	佳良	※
18				最高得点	183	96	98	83		
19				最低得点	110	27	21	22		
20										
21	部門別集計表					評価表				
22	部門 コード	部門名	平均点			得点合計		評価	件数	
23	M	祭	343.3			0～300		佳良	4	
24	R	旅行	352.8			301～400		優良	6	
25	S	自然	307.0			401～500		優秀	2	

(注) ※印は、値の表記を省略している。

作成条件

1. 「動画コンテスト成績表」は、次のように作成する。なお、得点合計には同点はないものとする。

(1) 「作品コード」は次のように構成されている。

例 25R02 → 25 R 02
西暦下2桁 部門コード 部門内の連番

(2) 「部門名」は、「作品コード」の「部門コード」をもとに、「部門別集計表」を参照して表示する。

(3) 「得点合計」は、「作品コード」ごとの「来場者得点」から「審査員得点」までの得点の合計を求める。

(4) 「評価」は、「得点合計」を基準として、「評価表」を参照して表示する。

(5) 「順位」は、J6に次の式を設定し、J17までコピーする。

=IF(RANK(H6,\$H\$6:\$H\$17,0)=1,"優勝",RANK(H6,\$H\$6:\$H\$17,0))

(6) 「最高得点」は、各列の最大値を求める。

(7) 「最低得点」は、各列の最小値を求める。

2. 「部門別集計表」は、次のように作成する。

(1) 「平均点」は、「動画コンテスト成績表」の「部門名」ごとの「得点合計」の平均を求める。ただし、小数第1位まで表示する。

3. 「評価表」は、次のように作成する。

(1) 「件数」は、「動画コンテスト成績表」の「評価」ごとに件数を求める。

問1. I6に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をI17までコピーする。

ア. =VLOOKUP(H6,\$E\$23:\$G\$25,2,FALSE)

イ. =VLOOKUP(H6,\$E\$23:\$G\$25,3,FALSE)

ウ. =VLOOKUP(H6,\$E\$23:\$G\$25,3,TRUE)

問2. 「順位」の列に 優勝 と表示されるセル番地として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. J6

イ. J9

ウ. J10

エ. J11

オ. J12

カ. J15

問3. D19に設定する次の式と同等の結果を表示する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をG19までコピーする。

=MIN(D6:D17)

ア. =SMALL(D6:D17,1)

イ. =SMALL(D6:D17,2)

ウ. =SMALL(D6:D17,0)

問4. C23に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC25までコピーする。

ア. =AVERAGEIFS(\$B\$6:\$B\$17,\$H\$6:\$H\$17,B23)

イ. =AVERAGEIFS(\$H\$6:\$H\$17,\$A\$6:\$A\$17,A23)

ウ. =AVERAGEIFS(\$H\$6:\$H\$17,\$B\$6:\$B\$17,B23)

問5. H23に設定する次の式の空欄にあてはまるものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をH25までコピーする。

=(\$I\$6:\$I\$17,G23)

ア. COUNT

イ. COUNTIFS

ウ. COUNTA

(令和 7 年 9 月 28 日 実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和 7 年度（第 73 回）情報処理検定試験ビジネス情報 第 2 級 筆記

解 答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5

【4】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

小計	
----	--

【5】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【6】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

小計	
----	--

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(令和7年9月28日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和7年度(第73回)情報処理検定試験ビジネス情報 第2級 筆記

審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	ア	ケ	ウ	キ	オ

【2】	1	2	3	4	5
	コ	イ	エ	ク	カ

【3】	1	2	3	4	5
	ウ	イ	ア	ア	イ

【4】	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	イ	ア	ウ	5

各3点
20問小
計

60

【5】	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	ア	ウ	イ	ア

【6】	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	イ	ア	ウ	イ

各4点
10問小
計

40

得点合計

100

2025年 9 月28日実施

令和 7 年度（第 73 回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報〉
第 2 級 実技試験問題

注 意 事 項

- 1. 監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。
- 2. 監督者の指示にしたがって，シート名「報告書」のA1のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
- 3. 試験問題は 2 ページあります。
- 4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
- 5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
- 6. 印刷は監督者の指示にしたがって， 1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

次の表は、あるカフェにおけるフード商品の売上分析表である。作成条件にしたがって、シート名「商品表」とシート名「売上表」から、シート名「報告書」を作成しなさい。

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

(設定する書式：罫線
設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ，%，小数の表示桁数)

2. 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。

3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。

4. 「1. 商品別分析表」は、次のように作成する。

(1) 「商品名」は、「コード」をもとに、シート名「商品表」を参照して表示する。

(2) 「単価」は、「コード」をもとに、シート名「商品表」を参照して表示する。

(3) 「注文数計」は、シート名「売上表」から「コード」ごとの「注文数」の合計を求める。

(4) 「売上金額計」は、次の式で求める。

「単価 × 注文数計」

(5) 「順位」は、「売上金額計」を基準として、降順に順位を求める。

(6) 「備考」は、「コード」の左端から1文字目が D，かつ「注文数計」が 30 以上の場合、○を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。

5. 「2. 店舗別分析表」は、次のように作成する。

(1) 「注文数合計」は、シート名「売上表」から「店舗名」ごとに「注文数」の合計を求める。

(2) 「売上金額合計」は、シート名「売上表」から「店舗名」ごとに「売上金額」の合計を求める。

(3) 「合計」は、各列の合計を求める。

(4) 「売上金額平均」は、シート名「売上表」から「店舗名」ごとに「売上金額」の平均を求める。ただし、整数未満を切り上げ、整数部のみ表示する。

(5) 「割合」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

「売上金額合計 ÷ 売上金額合計の合計」

6. 複合グラフは、「2. 店舗別分析表」から作成する。

(1) 数値軸（縦軸）の目盛は、最小値（100,000）、最大値（180,000）および間隔（20,000）を設定する。

(2) 第2数値軸（縦軸）の目盛は、最小値（0）、最大値（160）および間隔（40）を設定する。

(3) 軸ラベルの方向を設定する。

(4) 凡例の位置を設定する。

(5) データラベルを設定する。

	A	B	C
1			
2	商品表		
3	コード	商品名	単価
4	D01	フルーツタルト	1,900
5	D02	アサイーボウル	1,500
6	}	}	}
12	S02	ホットサンド	900
13	S03	フルーツサンド	1,400

(商品表)

	A	B	C	D	E
1					
2	売上表				
3	売上日	店舗名	コード	注文数	売上金額
4	2025/8/1	C店	D02	3	4,500
5	2025/8/1	A店	D02	5	7,500
6	}	}	}	}	}
114	2025/8/7	A店	S02	4	3,600
115	2025/8/7	B店	L01	1	1,100

(売上表)

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								

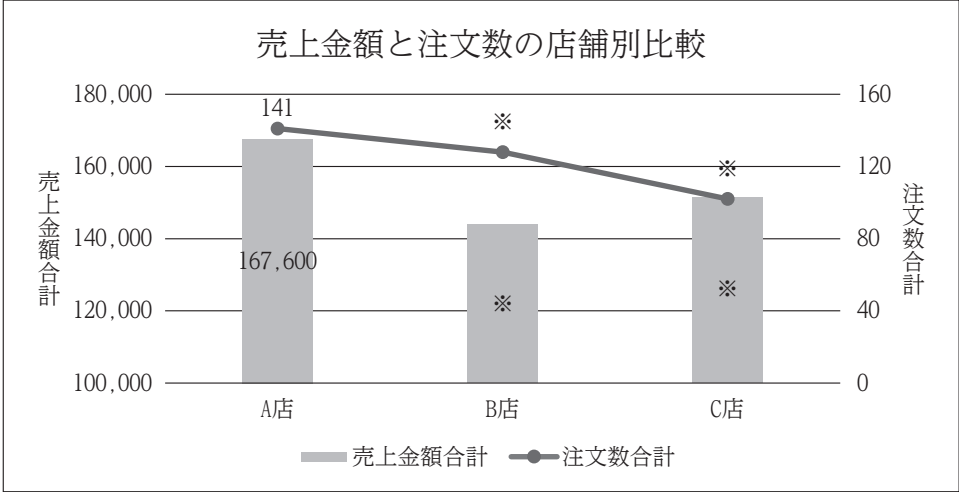
売上分析表

1. 商品別分析表

コード	商品名	単価	注文数計	売上金額計	順位	備考
D01	フルーツタルト	1,900	58	110,200	1	○
D02	※	※	※	※	※	※
S03	※	※	※	※	※	※
D03	※	※	※	※	※	※
D04	※	※	※	※	※	※
L01	※	※	※	※	※	※
L02	※	※	※	※	※	※
S01	※	※	※	※	※	※
L03	※	※	※	※	※	※
S02	※	※	※	※	※	※

2. 店舗別分析表

店舗名	注文数合計	売上金額合計	売上金額平均	割合
A店	141	167,600	3,810	36.2%
B店	※	※	※	※
C店	※	※	※	※
合計	※	※		



(報告書)

(令和 7 年 9 月 28 日 実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和 7 年度（第 73 回）情報処理検定試験ビジネス情報 第 2 級 実技

審 査 基 準

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40

売上分析表

1. 商品別分析表

コード	商品名	単価	注文数計	売上金額計	順位	備考
D01	フルーツタルト	1,900	58	110,200	1	○
D02	アサイーボウル	1,500	36	54,000	3	○
S03	フルーツサンド	1,400	27	37,800	5	
D03	スフレパンケーキ	1,200	28	33,600	6	
D04	フレンチトースト	1,200	55	66,000	2	○
L01	シュリンプサラダ	1,100	27	29,700	9	
L02	アボカドサラダ	1,000	32	32,000	8	
S01	BLTサンド	1,000	25	25,000	10	
L03	ポキボウル	900	47	42,300	4	
S02	ホットサンド	900	36	32,400	7	

注 1

2. 店舗別分析表

店舗名	注文数合計	売上金額合計	売上金額平均	割合
A店	141	167,600	3,810	36.2%
B店	128	143,900	3,427	31.1%
C店	102	151,500	5,827	32.7%
合計	371	463,000		

注 2

売上金額と注文数の店舗別比較

注 3

注 4

注 5

注 6

注 7

配点

- ① 表の作成 () の箇所 5点×13箇所=65点
- 注 1 D03が空白, D04が ○。
- ② 罫線 5点×1箇所=5点 (2つの表の罫線が正確にできている)
- ③ グラフの作成 () の箇所 ... 5点×6箇所=30点
- 注 2 最小値 (100,000), 最大値 (180,000) および間隔 (20,000)。
- 注 3 数値 (128)。
- 注 4 C店の売上金額合計が集合縦棒グラフであること。データラベルの有無は問わない。
- 注 5 方向。
- 注 6 位置はグラフの下側にあること。左右の順序は問わない。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。